

・問題が来ているは御言葉の流れにいないから。神様の御言葉の始まりは、創世記から始まり、黙示録で終わる。

①創 1:1(天地創造)、②創 1:27-28(神の形、世を治める)、③創 2:17(善悪の知識の実)、④創 3:1-6(神様から離れた)、⑤創 3:15(女の子孫であるキリスト―悪魔の頭を砕く)、⑥創 3:21(皮の衣)、⑦創 6:14(ノア)、⑧創 22:17-18、⑨マタイ 1:1(アブラハムの子孫)、⑩マタイ 16:16(イエス・キリスト)、⑪ヨハネ 19:30(完了した)、⑫マタイ 24:14

・悪魔の支配の中にいるのが私達である。キリストは悪魔を打ち砕く為に来られた。サタンの奴隷になっていた私達を救われる為にキリストが来られた。福音を掴んでいたのがアブラハム、ダビデである。用いられる人は創世記 3:15 の流れに乗っていた。創世記 3:15 の契約を掴んでいると全ての祝福はついてきた。私達は、創世記 3:15 の福音を宣べ伝えることである。悪魔を砕いたキリストを掴んでいたので成功することが出来る。福音を持っていた私達にとってはどのような事も答えである。問題は、全てが答えになる。イエス様が本当の神様だと分かる時に、私の全てをオールインするように。教会にオールインを出来る力さえも下さる。

1.ふたりの証人	2.権威	3.証人になる力
▲伝道にオールインをする時に全ての祝福がある。異端の中で二人の証人という言葉を用いて宗教指導者とする人物もいる。証人とは、特定の人ではなくてキリストを信じる人のことである。 ○イエス・キリストを信じていれば、主の働きを体験するようになる。 ・治らない病氣も治るようになる。キリストを信じて悪霊からも解放をされる。 ・他の人にもキリストを伝えることが出来るように。キリストによって問題から解放されていく。神様のように整えられてくる証が整えられてくる。 1)黙示 11:3(それから、わたしがわたしのふたりの証人に許すと、彼らは荒布を着て千二百六十日の間預言する。) ・裁判における証人は、二人以上の証人が必要である。 ・この証人は、教会の聖徒を意味する。イエス・キリストの証人を意味する。 ○マルコ 6:7(12 弟子を呼び、ふたりずつ遣わし始め、彼らに汚れた霊を追い出す権威をお与えになった。) ・12 弟子を呼んで二人ずつ遣わされた一二人とは、教会の聖徒である。 ○ルカ 10:1(主は、別に七十人を定め、ご自分が行くつもりすべての町や村へ、ふたりずつ先にお遣わしになった。) ・二人ずつ遣わされた。 ○使徒 13:2(彼らが主を礼拝し、断食をしていると、聖霊が、「バルナバとサウロをわたしのために聖別して、わたしが召した任務につかせなさい。」と言われた。) ・バルナバとパウロの二人でチームになって遣わされた。 ・2 人とは教会で遣わされる聖徒であると理解をする。 ○黙 11:4(彼らは全地の主の御前にある二本のオリーブの木、また二つの燭台である。) ・オリーブの油は聖霊の意味である。 ・オリーブの油を通して光をともしというのは福音を伝えることを意味する。 ・燭台とは教会を意味する一礼拝をして伝道するのが教会である。 ・2 人の証人、2 つの燭台は、聖徒全員のことである。 ○I ペテ 2:9(あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。) ・私達の仕事は、伝道と宣教の為に用いる為である。 ・私達も創世記 3:15 の福音を宣べ伝えることが使命である。 ・伝道・宣教することが本業である産業人、レムナントは必ず祝福される。	▲伝道、宣教を出来るように権威を与えて下さる。 1)黙示 11:5(彼らに害を加えようとする者があれば、火が彼らの口から出て、敵を滅ぼし尽くす。彼らに害を加えようとする者があれば、必ずこのように殺される。) ・神様は伝道者を守り、敵に打ち勝つ権威をくれる。 2)マル 3:15(悪霊を追い出す権威を持たせるためであった) ・伝道をする事が出来るような権威を下さる。 3)マル 16:17-18(信じる人々には次のようなしるしが伴います。すなわち、わたしの名によって悪霊を追い出し、新しいことばを語り、蛇をもつかみ、たとい毒を飲んでも決して害を受けず、また、病人に手を置けば病人はいやされます。) ・信じる人々には、権威と力を与えて下さる。 ・伝道者としてオールインをする時、害を受けない。 ・私の生活が伝道者の生活となる事が出来るように ・誰も邪魔できない権威を与えて下さっている。 4)黙示 11:6(この人たちは、預言をしている期間は雨が降らないように天を閉じる力を持っており、また、水を血に変え、そのうえ、思うままに、何度でも、あらゆる災害をもって地を打つ力を持っている。) ・預言をしている間災害を打ち勝つ力を与えられた。 ○ヤコブ 5:17-18(エリヤは、私たちと同じような人でしたが、雨が降らないように祈ると、三年六か月の間、地に雨が降りませんでした。) ・3 年半の間、雨が降らないような恵みがあつた。 ・エリヤに与えて下さっている力を私達にも下さった ・天地を造られた神様は私達の祈りに答えて下さる。 5)荒布―黙 11:3 ・証人の生き方をする私達は、荒布を着るように。 ・神様の前でへりくだり、回心することである。 ・伝道者の生活で神様に似た者となるように。 ・罪を犯さないように罪に勝つようにして下さる。	▲神様は証人になる力を与えて下さる。 1)黙 11:3(わたしがわたしの二人の証人に許すと、彼らは荒布を着て千二百六十日の間預言する) ・預言をするようになる 2)使徒 1:8(聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。) ・聖霊が臨まれる時にキリストの証人となる。 ・礼拝を通して神の御言葉を聞くように。 3)1 テサ 5:16-18(いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。) ○3 集中-毎日 3 集中する ・777 の祈りをするように ・聖霊に満たされるように ・5 つの力を受ける。 ○3 今日 ○3 答え ・伝道者として証する。 ・全世界の人が救われるようになる。

現場地教会(2025 年 11 月 9 日～2025 年 11 月 15 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「伝道者の生活」(黙示 11:3-6)

【讚美】 389 みよや十字架の

【祈り】

①教会の祈りの課題

※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。

②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。

③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

祈り文

(お知らせ)

○11 月 10 日 13 時 日本語学校入学式

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel: 052-238-6003

主日(日曜) 1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00